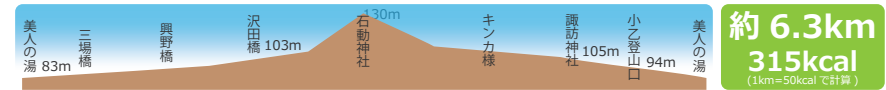


歩きたくなる加茂の道 12 選 ② 宮寄上

制作：新潟経営大学経営学実地研究（観光まちづくり）、こいて、LFR design

水鏡と稲穂の棚田

大自然が作った河岸段丘に人は棚田を作り、美しい景観で魅了します



※の写真は市役所提供／参考資料：ふるさと歴史散歩（加茂市教育委員会）

河岸段丘は、川が長い年月をかけて土地を削り、それが段状になることで形成されています。そこに人は棚田、畑を作り、生活を営んできました。加茂川の水を田に導く用水路は、先人の苦勞を偲べます。各所に残る神々が、この地に住む人々の信仰の厚さを物語ります。

猿回し的小猫のお墓があって、通りかかると太鼓の音がするんだって！

“たいこつばらやま”だって！“小づち山”とも言うらしいよ！

太古原山



朱色の三場橋



旧鉛鉱山への道

疲れた！早く温泉に入りたい～！

行ってみーす！

新鮮な野菜の直売所があるよ！



加茂七谷温泉 美人の湯



棚田を支える用水路 耳の病に御利益のあるキンカ様

諏訪神社

こんな高いところに水路があるんだね

栗ヶ岳の鉛は佐渡金山で金の精錬に使われたんだって！

栗ヶ岳小乙登山口

山野草の宝庫だね！

興野橋

ここから畑に変わる

しいたけの森

しいたけは見るだけでよ！

栗ヶ岳の絶景スポットだよ！

農道

野生動物が出るのでグループ行動しよう！

栗ヶ岳

石動神社

“いすぎる”って読むんだね

沢田橋

6月中～下旬はホタルが大乱舞！！



加茂川の水を引く水路



河岸段丘がバッキリわかる

しいたけのホタル木

【宮寄上の地名の由来】

南北朝の戦乱期、後醍醐天皇の皇子・宗良親王が越後に逃れてきた伝説に由来する。御前清水、御所の平等の地名も遺る。嶽山寺前には親王の歌碑が建つ。

